

パリ協定に基づく

案

成長戦略としての長期戦略

っという長期戦略の案が意見募集中（パブコメ）です。（参考資料①）
”なぜか”長期戦略に原発の話が出てきます。

ところで、パリ協定って何？

(参考資料②)

第2条1(a)

世界全体の平均気温の上昇を工業化以前よりも摂氏2度高い水準を十分に下回るものに抑える事並びに世界全体の平均気温の上昇を工業化以前よりも摂氏1.5度高い水準までのものに制限するための努力を、この努力が気候変動のリスク及び影響を著しく減少させることとなるものであることを認識しつつ、継続すること。

第4条2

各締約国は、自国が達成する意図を有する累次の国が決定する貢献を作成し、通報し、及び維持する。締約国は、当該国が決定する貢献の目的を達成するため、緩和に関する国内措置を遂行する。

第4条9

各締約国は（中略）国が決定する貢献を5年ごとに通報する。（後略）

長期戦略(案)

(参考資料③)

第1章：基本的考え方

”我が国は、世界の脱炭素化を牽引するとの決意の下、高い志と脱炭素化のための取組を積極的に推進していく姿勢を力強く内外に示していきたい。”(p.8)

第2章：各部門の長期的なビジョンとそれに向けた対策・施策の方向性

第1節：排出削減対策・施策

1. エネルギー

(1)現状認識

”非化石電源比率は、再生可能エネルギーの導入促進や原子力規制委員会により世界で最も厳しい水準の規制基準に適合すると認められた原子力発電所の再稼働を通じて、エネルギーミックスにおいて2030年度に44%程度とすることを見込んでいる。”(p.13)

参考資料

①環境省HP「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略（仮称）（案）に対する意見の募集（パブリックコメント）について」
<https://www.env.go.jp/press/106752.html>

②外務省HP「パリ協定」

https://www.mofa.go.jp/mofaj/ila/et/page24_000810.html

③「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略（仮称）（案）」

①と同じURL

(2) 目指すべきビジョン

”原子力は、安全を最優先し、再生可能エネルギーの拡大を図る中で、可能な限り原発依存度を低減する。”
(p.14)

(3) ビジョンに向けた対策・施策の方向性

”2050年に向けては、更なる安全性向上による事故リスクの抑制、廃炉や廃棄物処理・処分等のバックエンド問題へ対処といった取組により、社会的信頼の回復がまず不可欠である。このため、人材・技術・産業基盤の強化に直ちに着手し、安全性・経済性・機動性に優れた炉の追求、バックエンド問題の解決に向けた技術開発や国際連携を進めていく。”
(p.19)

第3章：重点的に取り組む横断的施策

第1節：イノベーションの推進

”**实用段階にある脱炭素化の選択肢である原子力については、軽水炉技術の向上を始めとして、国内外の原子力利用を取り巻く環境変化に対応し、その技術課題の解決のために積極的に取り組む必要がある。**”
(p.61)

○目標 **安全性・経済性・機動性に優れた炉の追求、バックエンド問題の解決に向けた技術開発の実現**

○原子力に関連する技術の例

**高速炉、小型モジュール炉、高温ガス炉、
熔融塩炉、
核融合(科学的・技術的実現性の検証)、
加速器を用いた核種変換等**

最後に一言

パブコメは5月16日までです。私はこんな意見を書きました。

『原発について。「实用段階にある脱炭素化の選択肢である」(p.61)のに、「可能な限り原発依存度を低減」(p.14)するのはなぜか？筋の通った政策とするためには、依存度低減の理由を明示する必要がある。』これで99文字。

再生可能エネルギーと原発を混ぜて「非化石電源」とか言うなよ～、とか
なんで原発を脱炭素化の選択肢にしちゃうの？とか、色々ありますけど、
日本の原発政策で一番おかしいのは「依存度を低減する」と言いつつ、なぜ低減するのか？を言わないとこだと思うんで、こうしました。